

【公開シンポジウムの報告】

日本学術会議 健康・生活科学委員会 家政学分科会主催（後援 日本医歯薬アカデミー） 公開シンポジウム「提言—生きる力のさらなる充実を目指した家庭科教育への提案—作成に向けて」を開催いたしました。

| | |
|------|--|
| 日時 | 平成 29 年 2 月 21 日 (火) 13 : 30 ~ 16 : 30 |
| 開催場所 | 日本学術会議 講堂 |
| 内容 | 提言—生きる力のさらなる充実を目指した家庭科教育への提案—作成に向けて |
| 参加人数 | 59 名 |

家政学分科会では、家庭科教育の充実や家庭科教員の質の向上を目指し、家庭科教育への提案について提言「生きる力のさらなる充実を目指した家庭科教育への提案—」を作成しています。そこで、この提言作成にあたっての主な論点を分科会委員から報告（下記参照）し、ご参加いただいた皆様から活発な議論をいただきました。

お陰様で、より充実した提言表出に向けて意見交換ができました。

1. 開会挨拶 趣旨説明

小川 宣子*（日本学術会議第二部会員、中部大学応用生物学部教授）

2. 家庭科教育について

工藤 由貴子*（日本学術会議連携会員、横浜国立大学教育人間科学部教授）

3. 家庭科教員養成の実態と改善

多屋 淑子*（日本学術会議連携会員、日本女子大学家政学部教授）

4. 現行の教職課程認定基準等に関する検討

片山 倫子*（日本学術会議連携会員、東京家政大学名誉教授）

5. 全体討議

司会 香西 みどり*（日本学術会議連携会員、お茶の水女子大学生活科学部教授）

